

# 新春対談2015

## 地域とともにつくる

## 鶴ヶ島の魅力づくり

市内の高倉地区は、武蔵野の原風景が残る地域であり、「菜の花まつり」や「高倉獅子舞」などが行われています。鶴ヶ島市民の財産として、魅力向上が期待される高倉地区と鶴ヶ島の将来の夢・希望などを、「高倉ふるさとづくりの会」の関口会長と市長に語っていただきました。

### 武蔵野の原風景を楽しむ場所

#### 昔ながらの風景を再現

**藤縄** 昨年は高倉地区を流れる飯盛川を改修し、昔ながらの自然な川べりに直しました。いかがですか。

**関口** 散歩する方が増えてきました。また、生き物や鳥なども増えてきたと思います。

今後は、もっと昔の高倉の風景、水辺の植物にトンボがとまっているような風景に近づけていきたいですね。今年は、ヤナギやハンノキなどを植栽する予定です。

**藤縄** それはいいですね。

**関口** 水際に植えると川べりを守ってくれる植物もあります。上手く広がって景観を維持してくれるといいと思います。

#### 田んぼがあった高倉地区

**藤縄** 私は小さいころ、よく飯盛川で遊びました。田んぼもあって、よく釣りをしたのを思い出します。

**関口** 農地改良で田んぼを畑にしたのが昭和57年ごろ。飯盛川も蛇行して他からの流入もあり、ナマズやウナギもいました。



「皆さんがゆっくり過ごせる場所になるといいですね」

「高倉ふるさとづくりの会」  
会長 関口 文雄さん

#### 大人も子どももウレシイ飯盛川の水辺

**藤縄** 鶴ヶ島は日本中から人が集まって人口が増加してきました。高倉地区はそうした人たちが、自分の田舎を連想し、郷愁を呼び起こせる場です。市の財産として大事にしていきたいですね。子どもたちも喜ぶ。

**関口** 昨年の夏、近くの新町小の子どもたちでしょうか、朝から夕方まで、飯盛川でエビやカニを夢中に捕っていました。私たちの子どもたちは当たり前の風景でした。

**藤縄** 私も子どものころ、鶴ヶ島中学校の裏の水門のあたりで



昔ながらの自然な川べりに改修した飯盛川

ナマズをたくさん捕りました。  
**関口** 私もです。弱っていた家の猫にナマズをあげたらすぐ元気になりました。自然のものは力があるんですね。ホタルが家の中で飛んできた記憶もあります。

地域の財産を鶴ヶ島の魅力に

菜の花まつり

今年は新しい花でお出迎え

**関口** 菜の花畑も既に20年やっていて、「菜の花とこいのぼり」による景観は、春の風物詩となつています。昨年は地面をすべで耕して土壌改良し、新しく菜の花の種をまきました。

**藤縄** 今年の春は楽しみです。

**関口** 今年は、たくさんを泳がせたいですね。設置する長さも全部で100mぐらいは伸ばしたいと思つてます。

**藤縄** 「こいのぼり」と菜の花というのは、いい取り合わせだと思います。菜の花ウォークな



人気のイベント『菜の花ウォーク』

どと合わせて鶴ヶ島の魅力となるよう盛り上げていきましよう。

**関口** カメラを持って散歩している方も増えてきましたね。高倉のフォトコンテストもやって



「小さいころは、よく飯盛川で遊んでいました」

藤縄 善朗市長

ます。

**藤縄** 確かにカメラマン、見かけるようになりましたね。街中をウォーキングするのもいいですが、写真を撮りながら田園風景の中を散歩するというのがいいですね。野道を歩くのはとても気持ちいいです。

**関口** 遠くから車で来て、高倉周辺を歩いている方もずいぶんと見るようになりました。

高倉獅子舞

工夫を凝らして継続・発展

**藤縄** 獅子舞など、楽しみなイベントもたくさんありますね。

**関口** 高倉獅子舞は小学生から70歳代の方までが役割を分担して一緒に作り上げていく伝統行事です。昨年は衣装の新調がす



毎年11月2日・3日に行われる高倉獅子舞

べて完了して、気分も一新しています。

**藤縄** 高倉地区は今もしっかりとしたコミュニティが続いています。また、多くの若い人が行事に参加するなど世代間の継承がスムーズになされています。

**関口** そうですね。それには、獅子舞の存在はとても大きい。高倉の若者たちが集まって「何を」「どうする」という話し合いをしています。

実は、高倉獅子舞は、戦時中も続けられていたんです。もちろん、戦争で若手がいなくなりましたから、代わりに大人が踊っていました。しきたりにこだわることなく、時代に合わせ、

工夫を凝らして継続・発展していくのが伝統だと思います。

財産にしたい

世代をつなぐ人間関係

**藤縄** 子どもにも役割があり、年齢によって、やることが変わっていくのですね。

**関口** そういうふうには携わって、先輩方にいろいろと教わる。私が道路の傍で畑仕事をやっていると、小学生が「こんにちは」「ただいま」と声をかけてきます。獅子舞がないと話す機会もなかったでしょう。

**藤縄** その人間関係をぜひとも広げて鶴ヶ島の財産にしていきたいですね。

子どもが遊び、大人も楽しめる場所へ

**関口** 都内の小学3年生が農業体験のために高倉を訪れたことでもあります。農家の皆さんに受け入れてもらいました。

ね。周辺の池尻池も含めて、魅力ある地域にしていきたいです。特産品やちょっとした食事ができる場所などもできるといいのですが、少しずつ手を加えていくことで、皆さんがゆっくり過ごせる場所にしていきたいと思います。

**関口** この地域の皆さんはよくやってくれています。昔は人が乗って田んぼに水を送り込む水車がありました。そういった珍しいものも復活させたいです

**藤縄** 四季折々、子どもたちが遊び、大人も楽しめるような地域にしたいですね。これからはよろしく願います。